



私たちは認知心理学を学んでおられ、さらにフードプロデューサーでもある、久保あきさんを取材しました。可愛らしい赤ちゃんを連れてこられて、一緒に取材をさせていただきました。今回は2回目だったので、楽しく取材をさせていただきました。まずは、心理学について。

「本に書かれている事例を理解するだけでなく、実際の相手の状況に感じますか？」
 「判断しなければならぬことです。」
 状況に応じて判断できるとは凄いです。
 「勉強してよかったな」とは何ですか？
 「自分がやりたいと思ったことが達成できることと、相手が本当はどうしたいのかわかることです。」
 「心理学の力も加えてやりたいことを達成できるっていいですね。」
 「心が折れそうなとき、どのような対処法がありますか？」
 「起きた問題に目を向け、真正面から受け止めること。」

心理学が 教えてくれたこと

ハッピーレクチャー 久保あき

No.96

この街で頑張る人、会社、団体を「人と人のつながり」で紹介していきます。

大谷中学校 14歳の挑戦

この記事は14歳の挑戦の一環として大谷中学校の生徒が取材をして、記事を書きました。

「分らないです。人それぞれ違うのが当たり前で、その違いに一喜一憂するのではなく、そういうものだと理解してあげればいいだけなんです。」
 フードプロデューサーの仕事についても聞いてみました。
 「フードプロデューサーは、飲食店のプロデューサーやメニューの考案などをしていきます。」
 「料理を考案するとき、食料や調理法でトレンドやお店のテーマと調理する人のこだわりが違うときがあります。どのように折



り合いをつけて、一つの料理を作り上げるかが大変です。」

料理人さんとも粘り強く対話されているんですね。2つの仕事を一緒にこなすことのできる久保さんだからできることでしょうか。

「好きな飲食店はありますか？」
 「魚メニューが豊富なところがいいですね。」



どんな中学生だったのか聞いてみました。
 「部活は吹奏楽部でしたね。全国大会にも出場したことがあるんですよ。でも、そのときの夢はグラフィックデザイナーでした。」

「プライベートな時間はどうでしょうか？」
 「家族と一緒に過ごす時間を大切にしています。」
 「質問以外にも勉強法やコミュニケーションの相談にものっていただきました。」
 久保さん、取材に答えてくださって、ありがとうございました。



気学・行動心理学・認知心理学専門家

HappyLecture

〒930-0866

富山県富山市高田527

MAIL: info@happylecture.com

http://www.happylecture.com

プレゼント



自身の潜在的な能力と使命、適職から健康面まで「ありのままのあなた」を見直して、心から輝く毎日の暮らしのヒントに

8セリクスチェックアップシート 5名様

募集期間：平成24年10月1日(月)まで

PC・携帯からのご応募：http://www.startaro.com/shop/

OYABE SNS会員様はキャンペーンに自動応募されます

Oyabe Local SNS：http://www.sns.startaro.com/

やりたいことを
とことんやろう！



しげるの一言